

「みどりチェック」 チェックシート（畜産経営体向け）

事業名	肉用子牛生産者補給金制度	Ver. 3.1	記入
組織名	株式会社〇〇 ※個人の場合は記入不要	↓該当する方に○	申請時に○
代表者氏名	代表〇〇 〇〇 ※個人の場合は契約者名を記入		
住所	熊本県〇〇市〇〇〇〇	申請時 (します)	○
連絡先	000-000-0000	報告時 (しました)	

- ・交付申請時に、全ての項目にチェックを入れ、事業実施期間中に各項目の内容に取り組んでください。
- ・実績報告時に、取り組んだ項目にチェックをして提出してください。
- ・各項目において、どのような取組を行えばよいかわからない場合は、解説書をご覧ください。
- ・※の記載内容に「該当しない」場合は□にチェックしてください。

解説書



全ての項目✓
「該当しない」場合文中に✓

チェック	環境関係法令の遵守等
☒	① みどりの食料システム戦略の理解
☒	② 関係法令の遵守
☒	③ GAP・HACCPについて可能な取組から実践
☒	④ アニマルウェルフェアの考えに基づいた飼養管理の考え方を認識している
☒	⑤ 正しい知識に基づく作業安全に努める
☒	⑥ ※和牛生産を行っている場合（該当しない □） 家畜改良増殖法及び家畜遺伝資源に係る不正競争防止に関する法律の遵守
	悪臭及び害虫の発生防止
☒	⑦ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める
☒	⑧ ※飼養頭数が一定規模以上の場合（該当しない □） 家畜排せつ物の管理基準の遵守
	適正な施肥
☒	⑨ ※飼料生産を行う場合（該当しない □） 肥料の適正な保管
☒	⑩ ※飼料生産を行う場合（該当しない □） 肥料の使用状況等の記録・保存に努める
	適正な防除
☒	⑪ ※飼料生産を行う場合（該当しない □） 病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討
☒	⑫ ※飼料生産を行う場合（該当しない □） 農薬の適正な使用・保管
☒	⑬ ※飼料生産を行う場合（該当しない □） 農薬の使用状況等の記録・保存
	エネルギーの節減
☒	⑭ 畜舎内の照明、温度管理等施設・機械等の使用や導入に際して、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める
	廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分、生物多様性への悪影響の防止
☒	⑮ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理
☒	⑯ ※特定事業場である場合（該当しない □） 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守

②関係法令の遵守について、対象は、肥料の品質の確保等に関する法律（昭和25年法律第127号）、農業取締法（昭和23年法律第82号）、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律（平成11年法律第112号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）とする。

<報告内容の確認と個人情報の取り扱いについて>

- ・本チェックシートにて報告された内容については、農林水産省等が対象者を抽出し、実施状況の確認を行います。
- ・記入いただいた個人情報については、本チェックシートの実施状況確認のために農林水産省等で使用し、ご本人の同意がなければ第三者に提供することはありません。

必ず✓する

上記について、確認しました → ☒